DVDプレーヤー

GAIAM

製品型番：DVP-L102

取扱説明書

必ずお読みください

本製品の仕様は改良、改善のため予告なく変更になる場合がありますので、
あらかじめご了承ください。

お買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品をより効果的にお使い
いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
お読みになった後は大切に保管し、必要な時に再度お読みください。

※ 本製品を記載の注意事項を守らず誤った使用をした場合、お客様自身や他の人に死亡、
重傷、傷害、物的損害、危害や財産等の損害が起こる可能性があります。

目次

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください

本製品を安全にご使用いただくため、本書をよくお読みになり内容を十分ご理解のうえご使用ください。

⚠ この製品はレーザー光線を使用しております

本体のカバーは絶対に開けないでください。

- ●本体を分解、改造するなどをしてレーザー光源が目視できる状態にしないでください。
- ●レーザー光源をのぞき込まないでください。レーザーを目に当てると視力障害の原因となる場合があります。

設置後にテレビ、ラジオ等に受信障害が生じた場合は、電源を切り下記のことを行ってください。

- ●テレビ、ラジオの受信アンテナの向きを変える
- ●受信機と本体の電源を変え、設置場所をずらす
- ●テレビ、ラジオの技術者に相談する
- ●弊社サポートセンターに連絡する

⚠ 警告　必ずお守りください

- ●　水中に入れたり、濡らしたりしないでください。
- ●　加熱やショートをさせたり、火に投げ入れたりしないでください。
- ●　濡れた手で電源やコードに触れないでください。感電の原因になります。
- ●　分解・改造は絶対にしないでください。修理が必要な場合は専門の技術者に依頼してください。
- ●　下記の場所でのご使用はおやめください。
  1. 水気の多い場所、湿度やほこりの多い場所
  2. 振動の多い場所、不安定な場所
  3. 屋外や直射日光があたる場所
  4. 高温になる場所、温度差が極端に大きい場所
  5. 毛足の長いじゅうたんの上
  6. 他の電子機器等の上
- ●　本体にあいている放熱用の通気穴を塞がないようにしてください。
- ●　カーペットやクッション等の上には置かないでください。
- ●　風通しの良い場所に置いてください。閉めきられたラック等の狭い空間には設置しないでください。
- ●　本体の左右面、後面は各10cm以上、天井面は20cm以上壁から離して空間を確保してください。
- ●　機芯とディスクの損害を防止するため、ディスク再生中は機器を移動しないでください。
- ●　DVDディスク等にはコピー防止機能があり、不正にコピーされたディスクを使用すると法律に触れる場合があります。
- ●　録画、録音したものは私的な目的以外でご使用にならないでください。著作権者および他の権利者に無断で複製、配布することは著作権法、および国際条約規定により禁止されています。
- ●　他のリモコンを使う製品が、本製品に付属のリモコンで誤作動を起こさないことを、あらかじめご確認ください。（特にリモコン式のストーブ等にはご注意ください）

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください

⚠注意

- 本製品は日本国内仕様です。電源は交流100V(50/60Hz) のみでご使用ください。
  定格を超えるような使い方や付属以外の電源の使用は発熱や火災の原因になります。
- 本製品の電源プラグはコンセントへ簡単に取り付け、取り外すことができます。
- ご使用中に【煙が出る、異常な匂いがする】等の現象が起こった場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いて、ご使用を中止してください。
- 雷が鳴り出したら使用をおやめください。感電や故障の原因になります。
- コード類を加工したり重い物を乗せたりしないでください。
- 長時間使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 斜めや縦に設置しないでください。また、プレーヤーの上にテレビ等の重い物を乗せないでください。
- 寒い場所から暖かい場所に移動した時には、レンズに結露が発生し作動しなくなることがあります。結露がなくなるまでの目安は1～2時間ですが、その間は電源を入れないでください。
- 他の電化製品の近くで使用すると、ノイズが発生することがあります。
- リモコンは直射日光やその他の強い光に当てないようにご注意ください。
- 本製品に布をかぶせたり放熱用の通気穴を塞いだりしないでください。
- 本製品の放熱用の通気穴や開口部に、手や物を入れないでください。感電や火災、故障の原因になります。
- 使い終わったリモコンの電池は、液漏れを防止するためリモコンから取外してください。
  また長期間使用しない場合は、電池を取出して保管してください。

主な特徴

読み込み可能メディア

・ディスク（再生可能ディスク：DVD、DVD±R/RW、CD、CD-R/RW）
※ 8cmのCD・DVDには対応しておりません。
・USBメモリ（対応容量：最大8GB）

対応フォーマット

DVD-Video　CD-DA　MPEG4　MP3　JPEG　CPRM

※ パソコンで記録されたディスクは一部再生できない場合があります。またその他のディスクでも見られないことがありますが、プレーヤーとの相性の問題で故障ではありませんのでご了承ください。

ドルビーデジタルデコーダー対応

コンポーネント映像出力（480i/480p：D2相当）

最速32倍速早送り/巻戻し再生

多彩な再生機能

CPRM対応

CPRMとは、デジタルコンテンツをメディアにコピーする行為を一度だけ許可し、メディアから他の機器やメディアへのコピーを禁じる著作権保護技術（コピーワンス）です。
本製品では、デジタル放送などCPRM方式で録画したDVDディスクの再生ができます。

※DVD RAMには対応しておりません。

CDリッピング（ダイレクト録音）機能

音楽CDのデータをパソコンやMP3プレーヤーで読み込み可能なMP3形式に変換し、USBメモリ内に保存できます。

同梱品

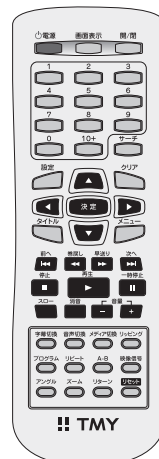
本製品をご使用いただく前に、以下の内容物がすべてそろっていることをご確認ください。

◆ プレーヤー本体×1台

◆ 取扱説明書（本書）×1冊

◆保証書×１枚

◆AV接続ケーブル×1本

◆ リモコン×1個

※リモコン用の電池は同梱されません。
別途お買い求めください。
（電池は単4形乾電池を2本使用します）

読み込み可能メディア

◆ ディスク

本製品では、以下のディスクを再生できます。

ディスク名称	記録内容	ディスクサイズ
DVDビデオディスク	映像＋音声	12cm
動画および音楽用CD	動画および音声	12cm

また、以下のディスクも再生することができます。

・DVDビデオフォーマットのDVD±R/RWディスク
・CD-DAフォーマット（音楽用CD）のCD-R/RWディスク
・MPEG4、MP3、JPEGが記録されたDVD±R/RW、CD-R/RWディスク
・デジタル放送などCPRM方式で録画したDVDディスク

※ 上記のディスクであっても、ディスクの相性、データの作り方等によって再生できない場合があります。

※ DVD±R/RWディスクの場合は、最後に「ファイナライズ」という処理を行わないと再生できません。詳しくはディスクに録画を行ったDVDレコーダーやPC等の取扱説明書をご覧ください。

※ CD-R/RW、DVD-R/RWディスクなどを使う際は信頼性の高い製品をご使用ください。粗悪なディスクを使用した場合は、再生が正常に行えない場合があります。

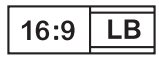
デジタル放送を録画したディスクについて

・録画（ダビング）回数の制限があるデジタル放送の録画には信頼性の高いディスクをご使用になることをおすすめします。

本製品推奨メディア
・DVD-R/RW 120分 CPRM対応
各社の日本製ディスク
・DVD-R DL 240分 CPRM対応
ＴＤＫ株式会社 製
三菱化学メディア株式会社 製

・再生開始の際にコピー制御による認証動作が必要なため、通常のディスクより読み込みに時間がかかります。故障ではありませんので、そのままお待ちください。

・デジタル放送を録画したディスク（CPRM方式）を本製品で再生させるには、必ず録画を行ったレコーダーで**ファイナライズ処理**を行ってください。ファイナライズの方法については**レコーダーの取扱説明書**をお読みください。

・AVCHD™及びHD Rec方式で録画されたディスクには対応しておりません。

※AVCHDはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。

◆ USBメモリ

本体前面にあるUSBポートにUSBメモリを差し込んで読み込むことができます。

DVDパッケージの表示について

DVDのディスクやパッケージには、下表のようなマークが表示されています。

マーク	名称	意味
2 ALL	リージョンナンバー	DVDの再生可能地域を表しています。本製品ではリージョンナンバーが「2」と表記されているディスクが再生可能です。(また、「ALL」と記載されているディスクも再生可能です)
2	字幕	DVDに収録されている字幕の数を表しています。リモコンの「字幕」ボタン、またはDVDのメニュー画面で字幕を切替えることができます。
3	音声	DVDに収録されている音声トラックの数を表しています。リモコンの「音声」ボタン、またはDVDのメニュー画面で音声を切替えることができます。
2	マルチアングル	DVDに収録されているアングルの数を表しています。複数のアングルが収録されている場面では、リモコンの「アングル」ボタンでアングルを切替えることができます。
16:9 LB	画面アスペクト	DVDに収録されている映像のアスペクト比(画面の横と縦の比)を表しています。接続するテレビの種類にあわせて設定することができます。

◆ リージョンナンバーについて

本製品はリージョンナンバー「2」のDVDに対応するよう設計されています。
リージョンナンバーが異なると、そのDVDディスクは再生することができません。

右記のマークがリージョン2のマークですので、このマークがDVDのパッケージ裏面に記載されていることをお確かめください。

※ 日本、中近東諸国、ヨーロッパ（EU）等が主なリージョン2の地域です。

※ 海外から輸入されたディスクをご覧になる場合はご注意ください。

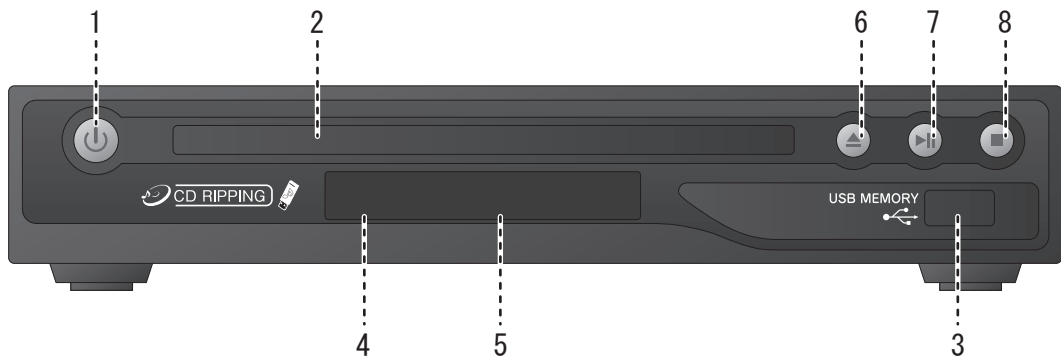
また、右図の「ALL」と記載されているディスクも再生可能です。

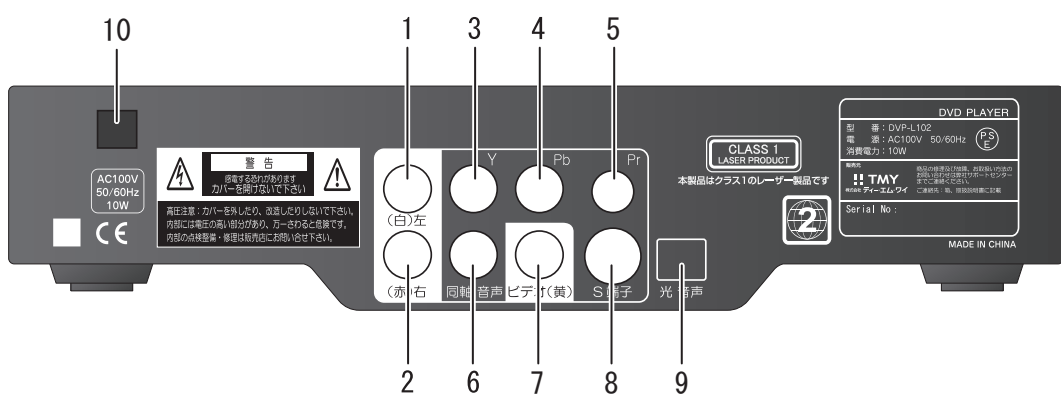
DVDディスクの取扱いについて

DVDやその他のディスクを使用する際は、以下の点にご注意ください。

- ディスクを持つときは、ディスクの縁をおさえながら中心の穴に人差し指を入れて持ってください。ディスクの記録面には触れないでください。
- 直射日光の当たる場所や、高温になる場所(車内等)では保管しないでください。
- ご使用後は必ずケースに入れて保管してください。
- 紙やシールを貼ったり、ペン等で書いたりしないでください。
- ディスクに付いたほこり、汚れや指紋等は、画質、音質の低下や故障の原因になります。
- お手入れは、柔らかい布でディスク中心から外に向かって軽く拭いてください。
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電気防止剤等は、ディスクを傷めることがありますので使用しないでください。
- ひびが入ったり変形したり、一度修理したディスクは使用しないでください。
プレーヤー内部でディスクが破損して怪我をしたり、プレーヤーが破損したりする可能性があります。

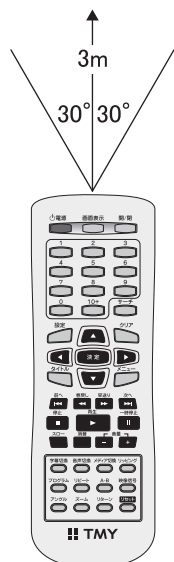
各部名称

本体前面

1.主電源ボタン　2.ディスクトレイ　3.USBメモリポート　4.リモコン受光部
5.ディスプレイ　6.トレイ開閉ボタン　7.再生／一時停止ボタン　8.停止ボタン

本体背面

	端子	名称	用途
1.	左音声	音声出力端子（左）	通常の方式でテレビに音声を出力する際に使用します。
2.	右音声	音声出力端子（右）	
3.	Y	コンポーネント映像出力端子	高品質な映像を出力する際に使用します。
4.	Pb		
5.	Pr		
6.	同軸音声	同軸デジタル音声出力	高品質な音声を出力する際に使用します。
7.	映像	映像出力端子	通常の方式でテレビに映像を出力する際に使用します。
8.	S端子	S端子	高品質な映像を出力する際に使用します。
9.	光音声	光デジタル音声端子	高品質な音声を出力する際に使用します。
10.	–	電源ケーブル	電源ケーブルです。

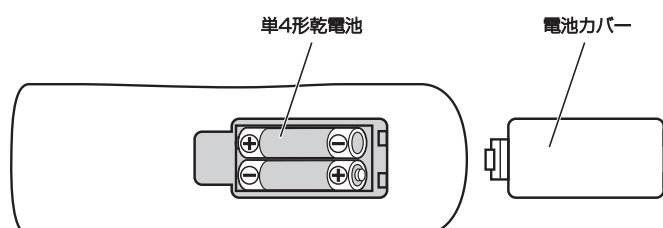
リモコンについて

リモコンの準備と使用

リモコンを使用する際は、本体前面の受光部から左右に各30度以内の範囲から操作するようにしてください（特に本体から3m以上離れる場合）。リモコンの発信部とプレーヤー本体前面の受光部の間に、信号を遮るものがないよう注意してください。

⚠注意

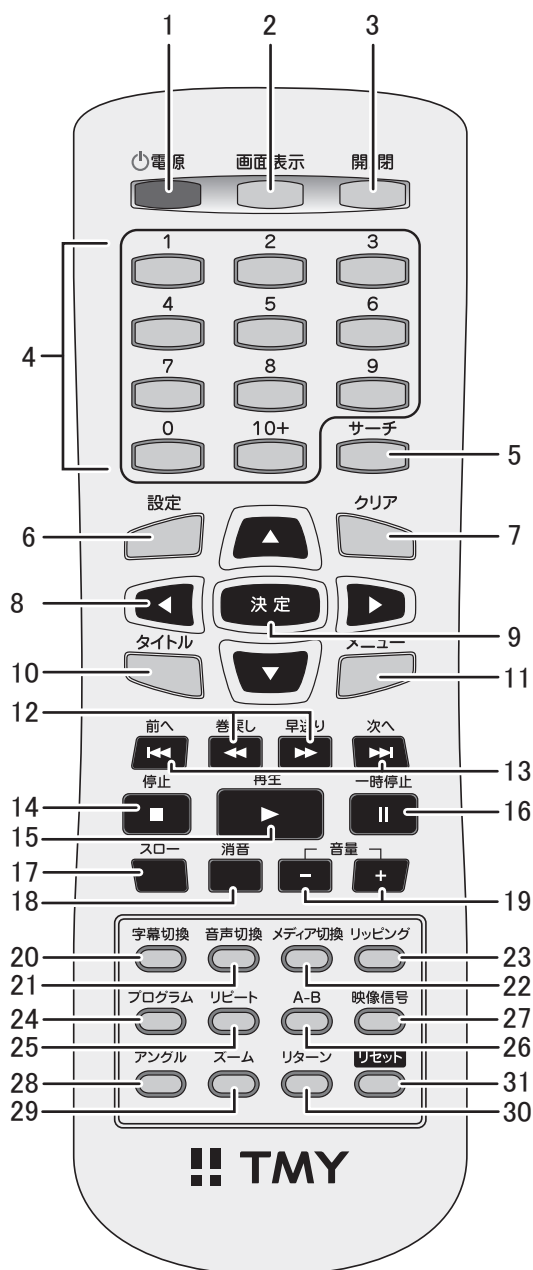
- リモコンに衝撃を与えたり水をかけたり、また、湿度の高い場所に放置しないでください。
- リモコンを直射日光のあたる場所、熱を発する機器の近く、ほこりや汚れの多い場所に放置しないでください。
- 本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンがうまく作動しない場合があります。
  その場合は、光があたらないようにするか、リモコンの角度を変えたり、受光部に近づけて操作してください。
  ※イラストは実物と異なる場合があります。

電池の挿入

リモコンに電池を挿入します。
プレーヤーがリモコンに反応しない場合は、リモコンの電池が切れている可能性があります。新しい電池に交換してください。
※電池は別途お買い求めください。
（単4形乾電池を2本使用します）

電池の使用にあたっては、次の手順に従ってください。
電池を正しく使用しないと液漏れを起こしたり、破裂したりする可能性があります。

- リモコンに電池を入れる際は、リモコンのプラスとマイナスの表示に合わせて正しく入れてください。
- 新旧の電池や種類の違う電池（マンガン電池とアルカリ電池等）を混ぜて使用しないでください。
- 電池が切れたらすぐに交換してください。電池が液漏れを起こすとさびの原因になります。
  液漏れを起こした場合は、液に触れないように注意してすぐに廃棄してください。新しい電池を入れる際は、必ずリモコンの電池ボックスの内部に付いた液を拭取ってから行ってください。
- 長期にわたって使用しない場合は、電池を取外してください。
- 電池はお子様が誤って飲込む恐れがあります。
  電池はお子様の手の届かないところに保管してください。万一飲込んだ場合は、直ちに医師の指示を受けてください。
- 他のリモコンを使う製品が、このリモコンで誤作動を起こさないことを、あらかじめご確認ください。（特にリモコン式のストーブ等にはご注意ください）
- 使用済みの電池や有効期限切れの電池を使用しないでください。

リモコンについて

各ボタンの説明

1. 電源ボタン
   電源のON/OFFに使用します。

2. 画面表示ボタン
   ディスクの再生中、ディスクの情報を表示します。

3. 開閉ボタン
   ディスクトレイの開閉に使用します。

4. 数字ボタン
   任意のシーンや曲の番号を直接入力する際に使用します。

5. サーチボタン
   再生するファイルやチャプターを直接入力して指定します。
   再生時間からシーンを指定することもできます。

6. 設定ボタン
   設定メニュー画面を表示します。

7. クリアボタン
   入力した数字を1字クリアします。

8. 方向ボタン
   メニューの選択に使用します。

9. 決定ボタン
   方向ボタンで選択したメニューを確定します。

10. タイトルボタン
    DVDのタイトルメニューを表示します。

11. メニューボタン
    DVDのルートメニュー画面またはファイル表示画面を表示
    します。(MP3再生時は無効となります。)

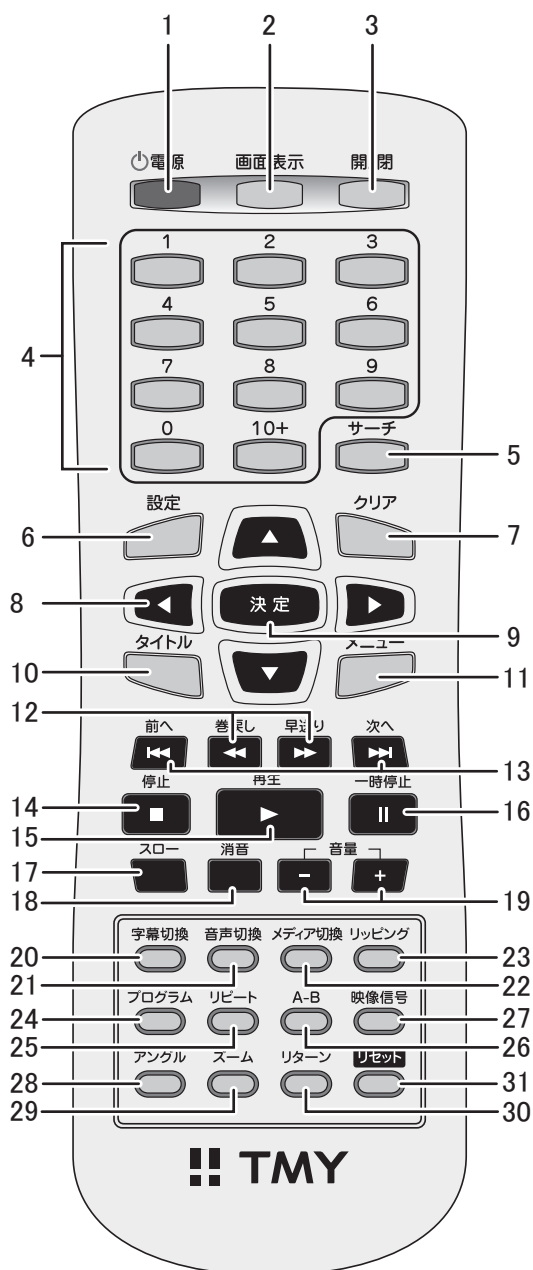
12. 巻戻し／早送りボタン
    ディスクの再生中、巻戻し／早送りをします。

13. 前へ／次へボタン
    ディスクの再生中、一つ前／次のチャプターへ移動します。
    MP3再生中やファイル表示画面ではファイル表示の送り戻し
    になります。

14. 停止ボタン
    再生を停止します。

15. 再生ボタン
    再生します。

16. 一時停止ボタン
    再生を一時停止します。

リモコンについて

17. スローボタン
　スロー再生します。ボタンを押すごとに速度が変わります。

18. 消音ボタン
　音声を一時的に消します。

19. 音量ボタン
　音量を調整します。

20. 字幕切換ボタン
　再生中に字幕を切り換えます。

21. 音声切換ボタン
　再生中に音声を切り換えます。

22. メディア切換ボタン
　読み込みメディアを切り換えます。

23. リッピングボタン
　音楽CDのデータをMP3に変換します。

24. プログラムボタン
　プログラム再生の設定をする際に使用します。

25. リピートボタン
　再生中にチャプターやタイトルごとにリピートします。

26. A-Bボタン
　A-Bリピート再生をする際に使用します。

27. 映像信号ボタン
　映像出力方式を選択します。
　お使いの映像端子によって設定をしてください。
　S端子・・・・・・・・・・・・・・・Sビデオ出力
　その他の映像端子・・・・YUV出力

28. アングルボタン
　マルチアングル対応のディスク再生中、映像のアングル
　（カメラ角度）を切り替えることができます。
　（対応しているディスク、シーンのみ使用できます。）

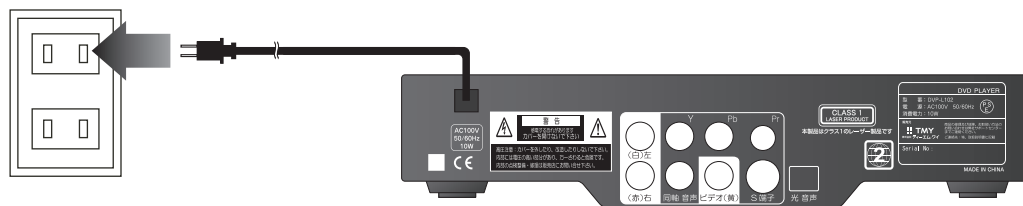
29. ズームボタン
　画面を拡大表示します。

30. リターンボタン
　ルートメニュー、タイトル画面を表示させた後、
　メニューへ行く前再生していた続きに戻ります。

31. リセットボタン

3秒以上押すことで、設定を工場出荷状態に戻します。 設定を誤って画面に何も表示されなくなった際に使用します。 ※設定が初期化されます。ご使用後は設定を再びやりなおしてください。

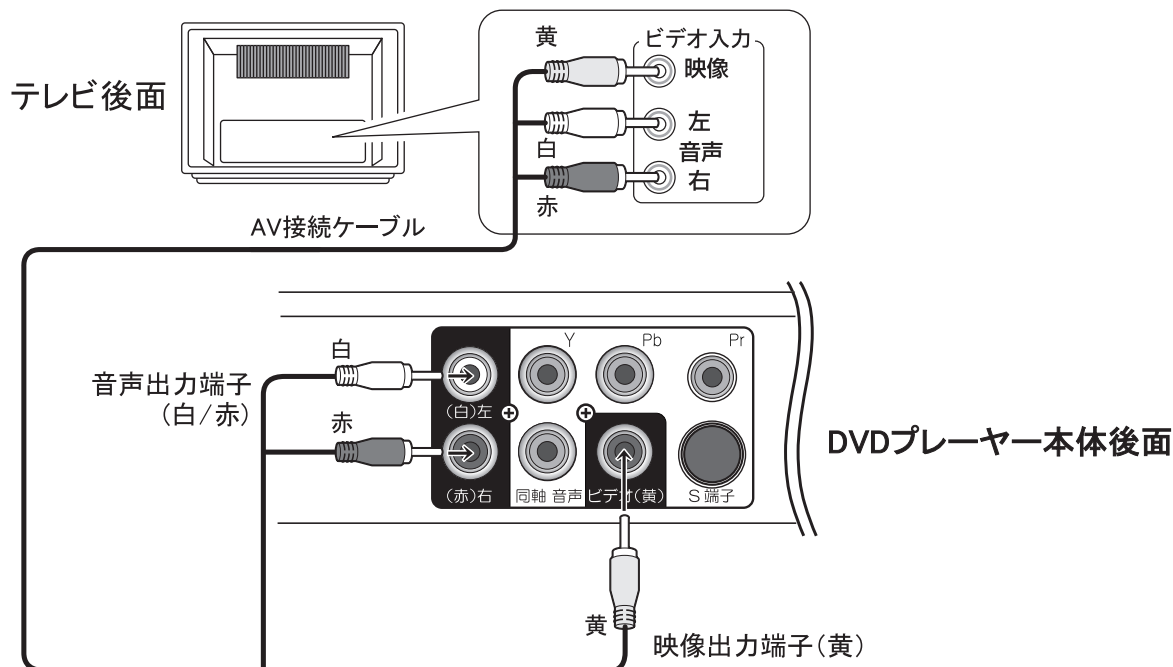
接続

電源の接続

電源プラグをコンセントに差し込んでください。※ AC100V　50/60Hzの電源に接続してください。

テレビとの接続

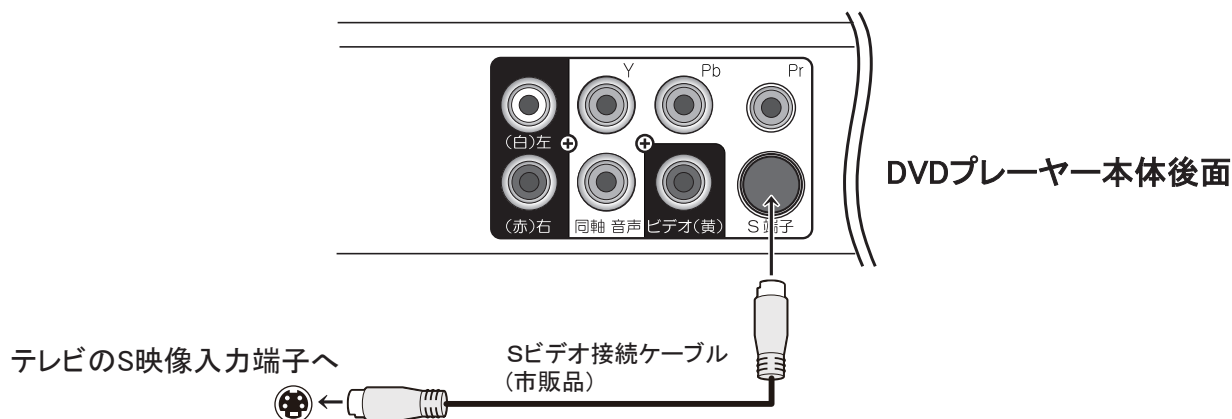
本体とテレビとの接続には、映像／音声それぞれ下記の方法があります。
お使いのテレビの入力端子をご確認のうえ、適した方法で接続してください。

映像 ： AV接続（黄）、Sビデオ接続、コンポーネント（Y/Pb/Pr）
音声 ： AV接続（赤/白）、同軸デジタル接続、光デジタル接続

◆ AV接続ケーブルでの接続（映像:黄、音声:赤/白）

1. 本体後面の映像出力端子に、付属のAV接続ケーブルの黄のプラグを差込み、テレビ後面にあるビデオ入力の端子と接続します。

   ※ プレーヤーの映像出力とテレビの映像入力は直接接続してください。ビデオデッキ(VCR)を経由し再生するとコピープロテクションシステムにより画像が乱れたり映らない事があります。

2. 本体後面の音声出力端子右（赤）・左（白）に、付属のAV接続ケーブルの赤と白のプラグをそれぞれ差込み、同様にテレビ後面にある音声入力の端子と接続します。

   ※ モノラルテレビでお使いになる場合、市販のモノラル⇔ステレオ音声変換ケーブルをご利用下さい。付属のAVケーブルで白（または赤）の片方のみ接続した場合、一部音声が聞こえなくなることがあります。

◆ Sビデオ接続（映像）

1. 本体後面のS端子に、市販品のSビデオ接続ケーブルのプラグを差込み、テレビ後面にあるS映像(またはSビデオ)端子と接続します。

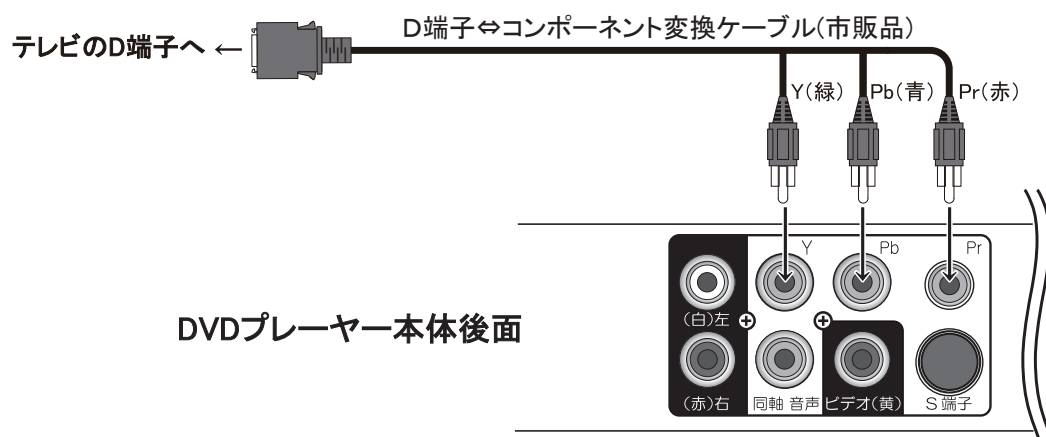
   ※ ケーブルは別途お買い求めください。

   ※ P.31の「映像設定」の「映像出力」を「Sビデオ出力」に設定してください。

   ※ プレーヤーの映像出力とテレビの映像入力は直接接続してください。ビデオデッキ(VCR)を経由し再生するとコピープロテクションシステムにより画像が乱れたり映らない事があります。

2. 音声は、AV音声、同軸デジタル、光デジタルのいずれかで接続してください。

◆ コンポーネント映像ケーブルでの接続（映像）

以下の接続方法を使用することにより、より高品質の映像をお楽しみいただくことができます。

1. 本体後面のコンポーネント映像出力端子(Y、Pb、Pr)に、市販品のD端子⇔コンポーネント変換ケーブルのプラグを差込み、テレビ後面にあるD端子と接続します。

   ※ ケーブルは別途お買い求めください。

   ※ P.31の「映像設定」の「映像出力」を「YUV出力」に設定してください。

   ※ プレーヤーの映像出力とテレビの映像入力は直接接続してください。ビデオデッキ(VCR)を経由し再生するとコピープロテクションシステムにより画像が乱れたり映らない事があります。

2. 音声は、AV音声、同軸デジタル、光デジタルのいずれかで接続してください。

◆ デジタル音声端子での接続（音声）

以下の接続方法を使用することにより、より高品質の 音声をお楽しみいただくことができます。

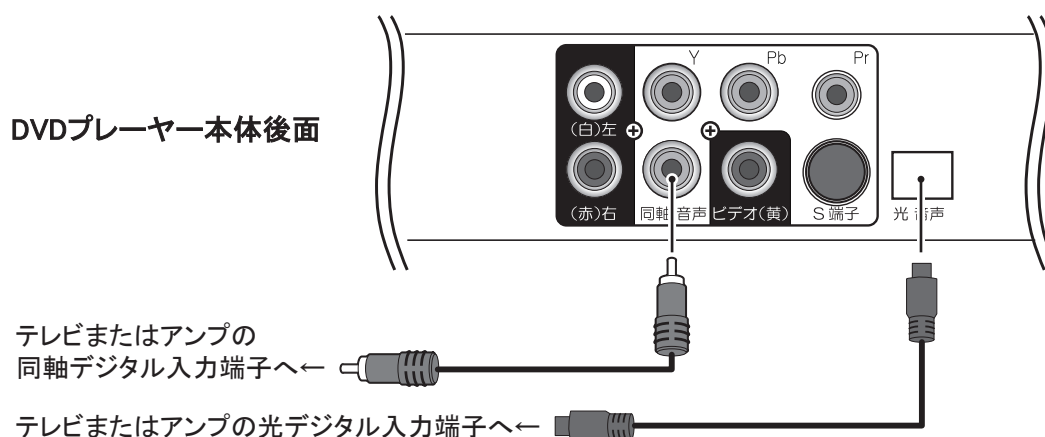
同軸デジタル音声ケーブルの場合

1. プレーヤーの同軸デジタル音声出力端子とテレビまたはアンプの同軸デジタル入力端子を市販品の同軸デジタル音声ケーブルで接続します。

光デジタル音声ケーブルの場合

1. プレーヤーの光デジタル音声出力端子とテレビまたはアンプの光デジタル入力端子を市販品の光デジタル音声ケーブルで接続します。

※ ケーブルは別途お買い求めください。

※ P.30の「音声設定」の「デジタル音声出力」を「デジタル／RAW」または「デジタル／PCM」に設定してください。

2. 映像は、AV接続（黄）、Sビデオ接続、コンポーネント接続（Y/Pb/Pr）のいずれかで接続してください。

DVDの再生（基本操作）

ここではこのプレーヤーでDVDを再生するまでの流れを簡単にご説明します。
手順の詳細な内容については、この取扱説明書の各項目をご覧ください。

本体ディスプレイ

※ 再生時間の表示は59：59で00:00に戻ります。
再生時間の詳細はリモコンの表示ボタンで確認してください。

1 使用準備

プレーヤーに電源を接続し、リモコンに電池をセットしてください。
本体の主電源ボタン またはリモコンの電源ボタン を押して電源を入れます。

2 ディスクを入れる

本体またはリモコンの開/閉ボタン を押すと、
ディスクトレイが開きます。ディスクのラベル面を上に向けてセットし、
もう一度本体またはリモコンの開/閉ボタン を押して
ディスクトレイを閉じます。

3 再生の開始

ディスクトレイを閉じるとロードが始まりDVDのタイトル画面が表示されます。タイトル画面が表示されたら、本体の再生／一時停止ボタン か、リモコンの再生ボタン で再生を開始します。

※ 一部のディスクでは、ディスクトレイを閉じると自動的に再生が開始されます。

4 一時停止

再生中に本体の再生／一時停止ボタン か、リモコンの一時停止ボタン を押すと再生を一時停止します。再生に戻るには本体の再生／一時停止ボタン かリモコンの再生ボタン または一時停止ボタン を押します。

5 停止

再生中に本体の またはリモコンの停止ボタン を押すと再生を停止し、
画面に ボタンを押して再開 が表示されます（一時停止状態です）。

この状態で本体の再生／一時停止ボタン かリモコンの再生ボタン を押すと先ほどの場面から再生を再開します。再生を再開せずにもう一度本体またはリモコンの停止ボタン を押すと、再生は完全に停止します。

【注意】 画面上に ⊘ が表示された場合は、その操作を行うことができません。
【注意】 このプレーヤーは記録再生機能により停止ボタンを1回だけ押すと、ディスクを再び再生した場合は停止した所から始まります。ディスクを取出す場合は、必ず停止ボタン を2回押して完全に停止してから取出してください。ディスクによっては停止した場面を記憶しないものもあります。

DVDの再生（再生中にできること）

※ アングル、音声、字幕の切替えは、ディスクが対応している場合にだけ使用できます。
※ デジタル放送などCPRM方式で録画したDVDの再生では「DVDの再生（再生中にできること）」で説明する操作のうち、［音声切替］［字幕切替］［チャプターを選択して再生を行う］［プログラム再生］［アングル切替］の機能は無効となります。

・音量の調節

再生中にリモコンの音量調節ボタン［音量 −］［音量 ＋］を押すと、音量を調節することができます。

・消音

再生中にリモコンの消音ボタン［消音］を押すと、音声を一時的に消すことができます。消音中は、画面に 消音 が表示されます。もう一度消音ボタン［消音］を押すと、消音オフ と表示されて音声が戻ります。

・音声切替

再生中にリモコンの音声切替ボタン［音声切換］を押すと、音声を切替えることができます。
音声切替ボタン［音声切換］を押すたびに音声の言語が切替わり、再生している音声が画面に表示されます。この表示は、音声切替ボタン［音声切換］を押してから数秒後に自動的に消えます。

※ ディスクによっては、DVDのタイトル画面から音声切替えを行わなければならないものもあります。
※ 音声切替えに対応していないディスクでは、この機能は使えません。

・字幕切替

再生中にリモコンの字幕切替ボタン［字幕切換］を押すと、字幕を切替えることができます。
字幕切替ボタン［字幕切換］を押すたびに、字幕の言語が切替わり、再生している言語が画面に表示されます。この表示は、字幕切替ボタン［字幕切換］を押してから数秒後に自動的に消えます。
字幕を消すには、再生中にリモコンの字幕切替ボタン［字幕切換］を数回押して 字幕オフ を表示させ、表示が消えるまで待ちます。

※ ディスクによっては、DVDのタイトル画面やDVDメニュー画面から字幕切替えを行わなければならないものもあります。
※ 字幕切替えに対応していないディスクでは、この機能は使えません。

・早送り・巻戻し

再生中にリモコンの巻戻し/早送りボタン［巻戻し ◀◀］［早送り ▶▶］を押すと、早送りまたは巻戻し再生をすることができます。再生速度はボタンを1回押すごとに変わります。

→ 2倍 → 4倍 → 8倍 → 16倍 → 32倍 → 通常再生 →

通常再生に戻るには本体の再生／一時停止ボタン［▶II］かリモコンの再生ボタン［再生 ▶］を押します。

DVDの再生（再生中にできること）

チャプターのスキップ

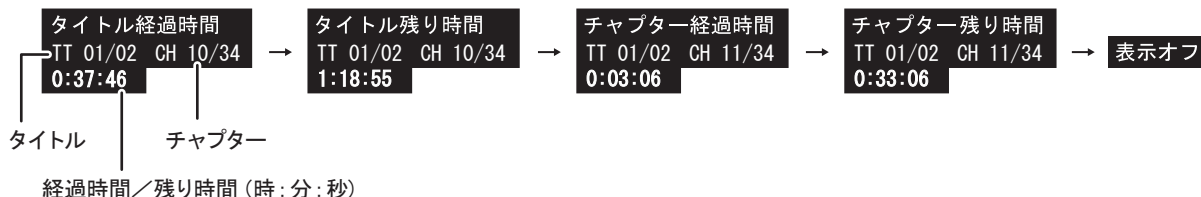
再生中に本体またはリモコンの前へ／次へボタン 前へ 次へ を押すと、１つ次または前のチャプターに移動します。

チャプターを選択して再生を行う

・リモコンのメニューボタン メニュー を押すと、DVDのメインメニュー画面に入ります。
・リモコンのタイトルボタン タイトル を押すと、DVDのタイトル画面に入ります。
DVDの内容が画面に表示され、再生するチャプターや字幕等を簡単に選択することができます。
見たい場面のタイトルを選び、リモコンの再生ボタン 再生 を押すと、その場面から再生が始まります。

※　ディスクによっては、これらの操作ができないものもあります。

再生情報の表示

再生中にリモコンの画面表示ボタン 画面表示 を押すと、画面上に再生中のタイトル、チャプターの再生時間や残り時間等、現在のディスクの再生状況が表示されます。ボタンを押すたびに表示内容が変わり、数回押すと表示は消えます。

くり返し再生

再生中にリモコンのリピートボタン リピート を押すと、くり返し再生を行うことができます。ボタンを押すたびにくり返しの方法が切り替わり、状態が画面に表示されます。

A-Bくり返し再生

再生中にリモコンのA-Bボタン A-B を押すと、任意の部分を指定してくり返し再生をすることができます。

1. 再生中に、くり返し再生の開始点（A）にしたいタイミングでリモコンのA-Bボタン A-B を押します。 A と表示され、開始点が決定されます。
2. 次に、リピート再生の終了点（B）にしたいタイミングでリモコンのA-Bボタン A-B をもう一度押します。 A-B と表示され、A-Bくり返し再生を開始します。
3. A-Bくり返し再生中にもう一度リモコンのA-Bボタン A-B を押すと、A-Bくり返し再生を終了します。

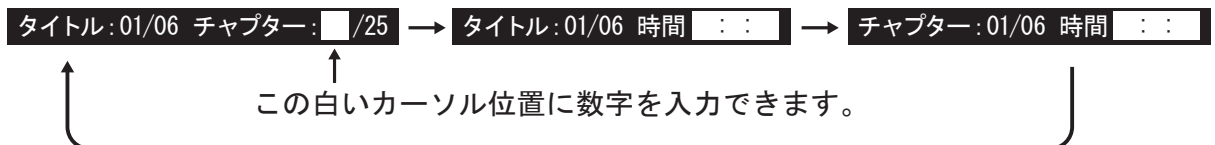
DVDの再生（再生中にできること）

・タイトルやチャプターを直接指定して再生を行う

再生中にリモコンの任意の数字ボタンまたはサーチボタン（サーチ）を押すと、画面上にタイトル、チャプターを指定できる表示があらわれます。

サーチボタン（サーチ）を押すごとに下記のように表示が切り替わります。

タイトル:01/06 チャプター:□/25 → タイトル:01/06 時間 □:□:□ → チャプター:01/06 時間 □:□:□

この白いカーソル位置に数字を入力できます。

◀ ▶ ボタンで各表示内でカーソルを動かすことができます。

指定したいところにカーソルを移動させ、数字ボタンで再生を開始する場所を入力します。

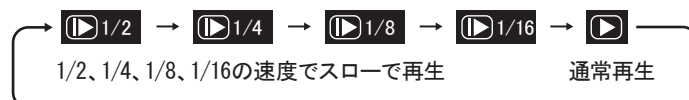
※ ディスクによっては、上記のボタンに対応していない場合があります。
※ DVDに存在しないタイトルやチャプター、時間を指定することはできません。
※ プログラム再生中は、数字ボタンまたはサーチボタンによる指定再生はできません。

・スローで再生する

再生中にリモコンのスローボタン（スロー）を押すとスロー再生をします。

再生速度はボタンを1回押すごとに変わります。

1/2 → 1/4 → 1/8 → 1/16 → ▶

1/2、1/4、1/8、1/16の速度でスローで再生　　通常再生

プログラム再生

再生中にリモコンのプログラムボタン（プログラム）を押すと、画面にプログラム再生ウインドウが表示されます。数字ボタン（0〜9）でプログラム再生したいタイトル、チャプターを入力します。入力が終わったら、リモコンの方向ボタンで 開始 を選択後、再生ボタン（再生 ▶）または決定ボタン（決定）を押します。

タイトル、チャプターを選択し、数字ボタンで入力します。

解除する場合は、再生中にリモコンのプログラムボタン（プログラム）を押し、上の画面で再生ボタン（再生 ▶）または決定ボタン（決定）で 解除 を選択します。その後 終了 を選び、再生ボタン（再生 ▶）または決定ボタン（決定）を押して終了してください。

【注意】入力した情報を訂正したい場合は、入力した情報にカーソルを合わせて再度数字を入力して下さい。ディスクによってはプログラム再生ができないものもあります。

【注意】プログラムが解除されない場合は、もう一度プログラム入力画面を表示して次の点を確認してください。

※ プログラム再生中は、通常再生中にできる操作ができなくなる場合があります。操作ができない場合は、いったんプログラム再生を解除してから再度試してください。

ズーム切替

再生中にリモコンのズームボタン（ズーム）を押すと、画面の表示倍率を切替えることができます。ズームボタン（ズーム）を押すたびに画面の表示倍率が切替わり、再生している画面の倍率が画面に表示されます。

2倍 → 3倍 → 4倍 → オフ

※ 拡大表示中に方向ボタンを押すと、画像を動かして表示範囲外になっている部分を見ることができます。

アングル切替

再生中にリモコンのアングルボタン（アングル）を押すと映像のアングルを切替えることができます。ボタンを押す回数によって、ディスクに記録された異なるアングルの映像に切替わります。表示ボタンを押すと切替え可能なアングルの数と再生しているアングルの番号が、アングルマークとともに画面に表示されます。

※ アングルに対応していないディスクでは、この機能は使えません。
アングル対応かどうかはDVDディスクのジャケットやケースカバーをご覧ください。

CDの再生

CDをプレーヤーにセットすると上の画面が表示され自動で再生を開始します。

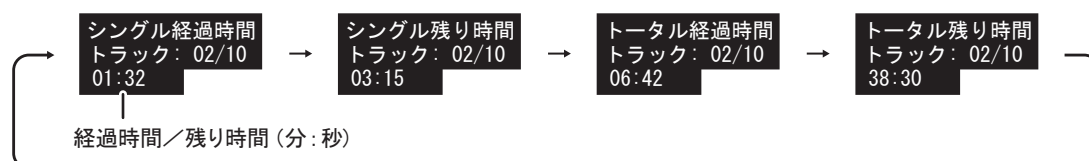
●再生中にリモコンの音量調節ボタン 音量 − + を押すと、音量を調節することができます。

●本体の再生／一時停止ボタン ▶II か、リモコンの一時停止ボタン 一時停止 II で曲を一時停止できます。
本体の再生／一時停止ボタン ▶II か、リモコンの再生ボタン 再生 ▶ または一時停止ボタン 一時停止 II で再生に戻ります。

●本体またはリモコンの前へ／次へボタン 前へ 次へ を押すと、１曲ごとに戻したり飛ばしたりして再生できます。

●DVDと同じ要領で早送り・巻戻し、くり返しが使用できます。P17、18参照。
（音楽CD再生時には、くり返しは下記表示のようになります。）

●リモコンの数字ボタンでトラック番号を入力すると、その番号のトラックから自動再生します。

●画面表示ボタンで表示情報を切替えます。
画面表示ボタンを押すたびに表示内容を切替えます。

CDリッピング（ダイレクト録音）機能

音楽CDのデータをパソコンやMP3プレーヤーで読み込み可能なMP3形式に変換（リッピング）し、USBメモリ内に保存できます。

USBメモリとCDをプレーヤーにセットします。
音楽CDの再生が始まったらリモコンのリッピングボタン を押すと、下の画面が表示されます。この画面でリッピングの設定と変換するトラックの選択をおこないます。

※ USBメモリが本体前面のUSBポートに接続されていないと変換が開始されません。

◆ リッピング設定

リモコンの上下方向ボタン で設定項目を選択します。
決定ボタン を押すたびに各項目で下記のように設定が変わります。

●変換速度

●ビットレート

ビットレート　128Kbps　※ ビットレートは変更できません。

●保存先デバイスの選択

保存先デバイスUSB 1　※ 保存先デバイスはUSBのみです。

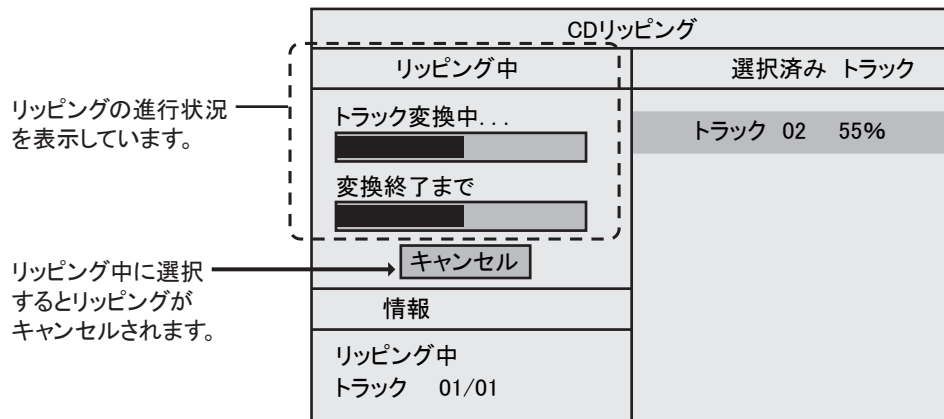
保存先デバイスなし　※ USBメモリがセットされていない場合は左記の表示になります。

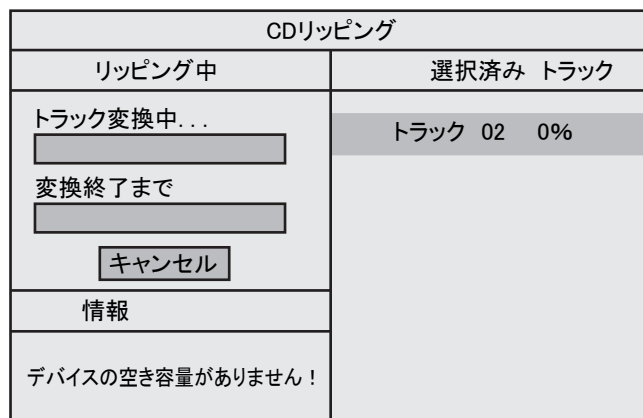
◆ トラック選択

リモコンの右方向ボタン でトラック選択へ移動します。
リモコンの上下方向ボタン で変換したいトラックを選び決定ボタン を押します。

すべて選択 ですべてのトラックが選択できます。すべて解除 で何も選択されていない状態になります。

CDリッピング（ダイレクト録音）機能

リッピング設定をし、トラックを選択したら 開始 を選び決定ボタン 決定 を押します。
下記の表示になり、リッピングが開始されます。

保存先デバイスの空き容量が足りない場合は下記のような表示になります。

CDリッピング
リッピング中
選択済み トラック
トラック変換中...
トラック 02 0%
変換終了まで
キャンセル
情報
デバイスの空き容量がありません！

CDリッピングを終了する場合は 終了 を選び決定ボタン 決定 を押します。

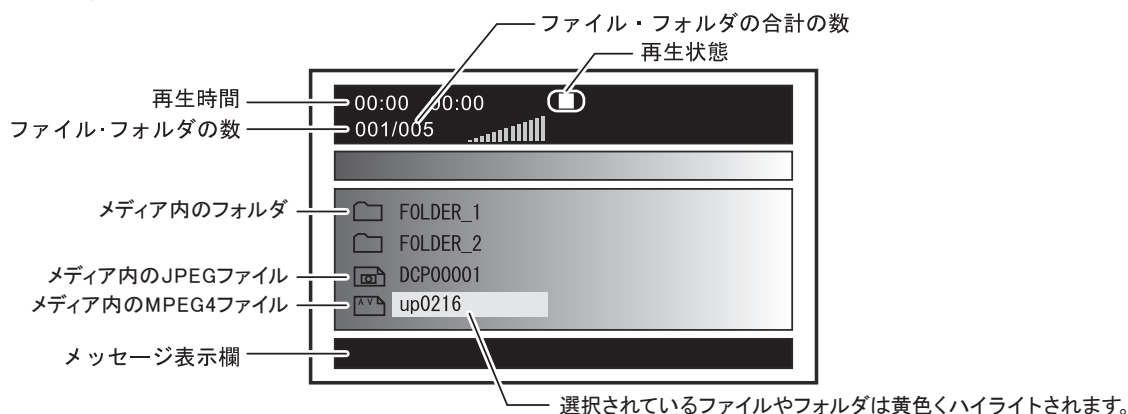
変換されたトラックは、保存先デバイスに[RIPPING]フォルダが作成され、
その中に[TRACK001]、[TRACK002]･･･として保存されます。

ファイルの再生

パソコンで作成したMP3音楽ファイルやMPEG4動画ファイル、JPEG画像ファイルをこのプレーヤーで再生できます。

本体ディスプレイ

※ 再生時間の表示は59:59で00:00に戻ります。再生時間の詳細はリモコンの表示ボタンで確認してください。

ファイル表示画面

※ 画面表示言語を英語に設定した場合、一部表示が異なる部分があります。

●MP3、MPEG4、JPEGが保存されたメディアを下記の要領でセットします。

ディスク

ディスクトレイにセットします。
P.16参照。

USBメモリ

本体前面のUSBポートに差し込みます。

※ USBメモリの抜き差しはデータの破損を避けるため、電源を切ってからおこなってください。

●上のファイル表示画面が表示されたら、リモコンの方向ボタン でカーソルを動かして再生したいファイルを選択し、本体の再生／一時停止ボタン か、リモコンの再生ボタン で再生を開始します。

※ リモコンの数字ボタンで任意のファイル番号を入力し、その番号のファイルから再生することもできます。

※ 上位フォルダへ戻るにはリモコンの左方向ボタン を押します。

※ フォルダ名とファイル名が日本語の場合、正しく表示されないことがあります。本製品で使用する場合は、フォルダ名とファイル名を半角英数字で入力してください。

※ MP3ファイル、MPEG4ファイル、JPEGファイルが再生できない場合は、ファイルが壊れているか、本製品では再生できないフォーマットです。他のプレーヤーで再生できても本製品では再生できない場合があります。

●MP3、MPEG4、JPEGの再生についてはP.25、26、27をご参照ください。

MP3の再生

本製品では、パソコンで作成したMP3ファイルを再生することができます。

MP3 ファイルが記録された CD や USB 等を下記の要領でセットすると、自動的に P.24 のファイル表示画面が表示されます。

ディスク

ディスクトレイにセットします。
P.16参照。

USBメモリ

本体前面のUSBポートに差し込みます。

※ USBメモリの抜き差しはデータの破損を避けるため、電源を切ってからおこなってください。

P.24に記載されている手順に従って再生したいファイルを選択し、本体の再生／一時停止ボタン▶II か、リモコンの再生ボタン 再生 ▶ を押すとファイルの再生を開始します。

MP3ファイルの再生では、下記の操作をDVDと同様に行うことができます。詳細については、下記の該当ページをご覧ください。

- 一時停止 ---------- P.16
- 早送り・巻戻し ---------- P.17
- チャプターのスキップ（MP3ファイル再生時にはファイル表示画面切替になります） ---------- P.18
- くり返し再生（MP3ファイル再生時には下記のようになります） ---------- P.18

シングル再生 → シングルリピート → フォルダーリピート → フォルダー再生

・シングル再生 ……選択したMP3ファイルを一回だけ再生して停止します。
・シングルリピート ……選択したMP3ファイルをくり返し再生します。
・フォルダーリピート ……フォルダー内にあるMP3ファイルをくり返し再生します。
・フォルダー再生 ……選択したフォルダー内のファイルを順に再生します。

- A-Bくり返し再生 ---------- P.18

ファイルの再生

MPEG4の再生

本製品では、パソコン等で作成したMPEG4ファイルなどの動画ファイルを再生することができます。

MPEG4ファイルが記録されたCDやUSB等を下記の要領でセットすると、自動的にP.24のファイル表示画面が表示されます。

ディスク

ディスクトレイにセットします。
P.16参照。

USBメモリ

本体前面のUSBポートに差し込みます。

※ USBメモリの抜き差しはデータの破損を避けるため、電源を切ってからおこなってください。

P.24に記載されている手順に従って再生したいファイルを選択し、本体の再生／一時停止ボタン ▶II か、リモコンの再生ボタン ▶ を押すとファイルの再生を開始します。

MPEG4ファイルの再生では、下記の操作をDVDと同様に行うことができます。詳細については、下記の該当ページをご覧ください。

- 一時停止 ---------- P.16
- 早送り・巻戻し ---------- P.17
- チャプターのスキップ（MPEG4ファイル再生時にはファイル表示画面切替になります）--- P.18
- くり返し再生（MPEG4ファイル再生時には下記のようになります）---------- P.18

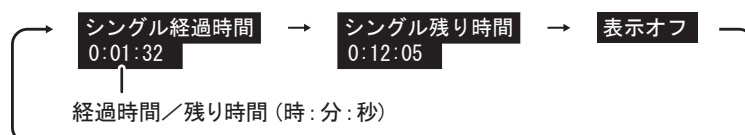
シングル再生 → シングルリピート → フォルダーリピート →（シングル再生へ戻る）

・シングル再生 ……選択したMPEG4ファイルを一回だけ再生して停止します。
・シングルリピート ……選択したMPEG4ファイルをくり返し再生します。
・フォルダーリピート ……フォルダー内にあるMPEG4ファイルをくり返し再生します。

- A-Bくり返し再生 ---------- P.18

●画面表示ボタンで表示情報を切替えます。
画面表示ボタンを押すたびに表示内容を切替えます。

シングル経過時間 0:01:32 → シングル残り時間 0:12:05 → 表示オフ →（シングル経過時間へ戻る）

経過時間／残り時間（時：分：秒）

※ 個人で作成した動画ファイルが再生できない場合は、ファイルのコーデックをご確認ください。

ファイルの再生

JPEGの再生

本製品では、パソコンやデジタルカメラ等で作成したJPEGファイルを再生することができます。

JPEG ファイルが記録された CD や USB 等を前ページ記載の要領でセットすると、自動的に P.24 のファイル表示画面が表示されます。

P.24 に記載されている手順に従って再生したいファイルを選択し、本体の再生／一時停止ボタン またはリモコンの再生ボタン 再生 を押すとスライドショーの再生を開始します。

本体またはリモコンの停止ボタン 停止 を押すと P.24 のファイル選択画面に戻ります。

リモコンのメニューボタン メニュー を押しても P.24 のファイル選択画面に戻ります。

JPEGファイルの再生では、下記の操作をDVDと同様に行うことができます。詳細については、下記の該当ページをご覧ください。

- 一時停止 ---------- P. 16
- チャプターのスキップ(JPEGファイル再生時にはファイルのスキップになります) -- P. 18
  ※ ファイルサイズが大きな画像は表示処理に時間がかかります。
- くり返し再生（JPEGファイル再生時には下記のようになります。）---------- P. 18

シングル再生 → シングルリピート → フォルダーリピート

・シングル再生 ……選択したJPEGファイルを一定時間だけ再生して停止します。
・シングルリピート ……選択したJPEGファイルを再生しつづけます。
・フォルダーリピート ……フォルダー内にあるJPEGファイルをくり返し再生します。

- ズーム切替（JPEGファイル再生時には下記のようになります。）---------- P. 20

50% ← 75% ← 100% → 125% → 150% → 200%

表示倍率の切り替えはリモコンのズームボタン ズーム または巻戻し／早送りボタン 巻戻し 早送り でおこないます。

また、再生中にリモコンの方向ボタンで画像を回転させることができます。

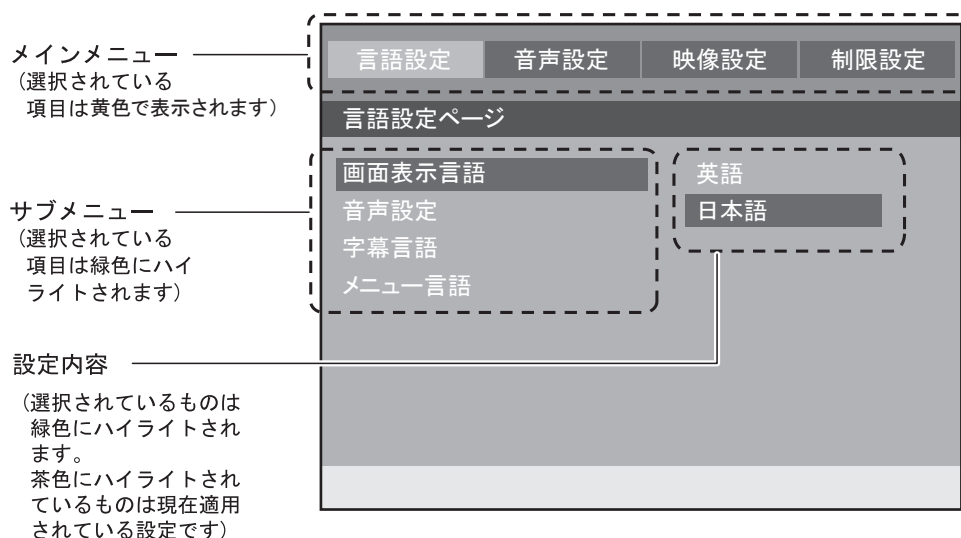
- 上ボタン を押すと画像を上下に反転
- 下ボタン を押すと画像を左右に反転
- 右ボタン を押すと画像を90度右に回転
- 左ボタン を押すと画像を90度左に回転

設定画面での操作

リモコンの設定ボタン（設定）を押すと、下の設定画面が表示されます。

メインメニューでは4つの項目について設定することができます。

- 言語設定
- 音声設定
- 映像設定
- 制限設定

メインメニューをリモコンの左右方向ボタン◀ ▶で選択してください。
選択されている項目は黄色で表示されます。
さらに上下方向ボタン▲ ▼でサブメニューを選び、それぞれの設定をおこないます。

※ リモコンの設定ボタン（設定）を押すと設定を終了します。

設定

言語設定

画面表示言語

設定画面の表示言語を設定します。

音声設定

再生時の音声を設定します。

※ ディスクに収録されていない言語は設定できません。

字幕言語

再生時の字幕を設定します。

※ ディスクに収録されていない言語は設定できません。

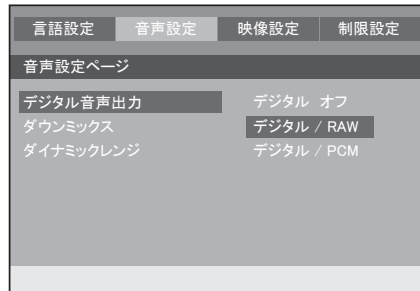
メニュー言語

ディスクのメニュー画面の言語を設定します。

※ ディスクに収録されていない言語は設定できません。

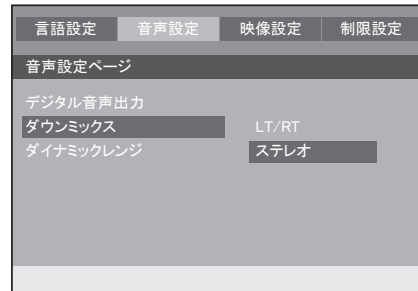
音声設定

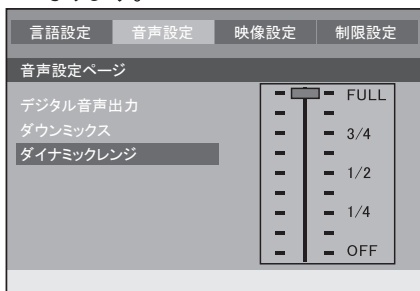
デジタル音声出力

デジタル音声出力の設定をします。

【デジタル　オフ】
デジタル音声出力を行わないときに設定します。
【デジタル / RAW】
デジタル音声信号をそのまま出力します。
【デジタル / PCM】
デジタル音声信号をPCMに変換して出力します。

※接続する外部機器の仕様に合わせて設定してください。

ダウンミックス

ステレオの出力チャンネル数を設定します。

ダイナミックレンジ

FULLにするほど迫力のある音声になります。

映像設定

表示サイズ

画面のサイズ・比率を設定します。

アングルマーク表示

アングルマーク表示の有無を設定します。

字幕表示

DVD再生時の字幕表示、非表示を設定します。

スクリーンセーバー

スクリーンセーバーの有無を設定します。

※ オンの場合、一定時間入出力がないとテレビの画面保護のためにスクリーンセーバーが作動します。

映像方式設定

映像方式を設定します。

映像出力設定

映像出力方式を設定します。

設定

制限設定

視聴制限

視聴制限のレベルを設定します。

パスワード

視聴制限のパスワードを設定、変更します。

※ パスワードは、視聴制限を越えるディスクを見るときに必要な４ケタの数字で、変更する事が可能です。
入力欄に旧パスワードと新しく設定したい４ケタの数字を入力し（確認欄にも同じ数字）、［OK］を選択すると暗証番号が変更されます。

※ 初期状態でのパスワードは「0000」です。パスワードを変更した後でも、この「0000」は有効なパスワードとして残るので、新しいパスワードと「0000」の両方を使うことができます。

初期設定

全ての設定を本体前面の初期状態に戻します。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったときは、下記の項目をもう一度チェックしてください。また、一度プレーヤー本体の電源スイッチをOFFにしてから、再度起動してみてください。それでも正常に作動しない場合は、弊社サポートセンターにご連絡ください。
（各項目の詳細は、この取扱説明書の対応する項をお読みください）

電源が入らない	● 電源コードがコンセントに正しく差込まれていますか。 ● リモコンの電池が消耗していませんか。 ● 本体前面ディスプレイの表示が - - - - の場合は、本体が待機状態です。リモコンで電源を入れてください。
画面が映らない 乱れる	● ディスク、USBメモリが正しくセットされていますか。 ● ディスク、USBメモリに変形や破損、キズや汚れがありませんか。 ● ケーブルが正しく接続されていますか。 ● 本体やテレビ/AV機器の電源が入っていますか。 ● 本体が接続されているテレビ側の端子を確認して、テレビ側の入力切替を合わせてください。 ● ビデオデッキを経由してテレビに接続すると、コピーガード信号により画面が乱れることがあります。直接テレビに接続してください。 ● 電波を発生する機器の近くで使用していませんか。 ● テレビとの接続に使用している端子にあわせて、P.31の【映像設定:映像出力設定】 を正しく設定してください。
音が出ない、ひずむ	● テレビ、またはリモコンの音量調節ボタンで音量を調節してください。 ● 消音に設定されていませんか。解除してください。 ● ディスク、USBメモリが正しくセットされていますか。 ● ディスク、USBメモリに変形や破損、キズや汚れがありませんか。 ● ケーブルが正しく接続されていますか。 ● 本体やテレビ/AV機器の電源が入っていますか。 ● テレビ/AV機器の入力の設定･切替が正しく設定されていますか。 ● スピーカーは正しく接続されていますか。
再生ができない	● ディスクに傷や汚れがあったり認識できないものは再生できません。 ● 本体内部に結露が発生している可能性があります。 ● 視聴制限の機能が作動している可能性があります。 ● プレーヤーにセットしても再生しないものは認識不可能ディスクです。 ● DVD-R、-RWディスクの場合はファイナライズという処理を行わないと再生できません。ファイナライズについては、ディスクに録画を行ったDVDレコーダー等の説明書をご確認ください。

トラブルシューティング

音声・字幕の切替ができない、消せない	● 再生しているディスクに複数の音声・字幕が記録されていない可能性があります。 ● 操作を禁止されているディスクを再生していませんか。 ● ディスクによっては、DVDのメニュー画面からでないと音声・字幕の切替ができないものもあります。
設定画面で選んだ音声・字幕言語にならない	● 再生しているディスクに選択している音声・字幕が記録されていない可能性があります。 ● ディスクによっては、DVDのメニュー画面からでないと音声・字幕の切替ができないものもあります。
アングルの切替ができない	● 再生しているディスクに複数のアングルが記録されていない可能性があります。
画像が縦または横に伸びる	● テレビタイプの設定（テレビ画面のサイズ・比率）は正しく設定されていますか。
同じ画面、曲しか再生されない	● くり返し、プログラム再生が設定されていませんか。P.18の【くり返し再生】、P.20の【プログラム再生】をご確認ください。
リモコンの数字ボタンによる直接入力や、普段は出来ていた操作が ⊘ マークが表示されできなくなった	● くり返し再生中やプログラム再生中は、直接入力や、一部の操作が ⊘ マークが表示され使用できません。通常の再生に戻してから操作してください。
⊘ マークが表示され操作ができない。	● 入力された操作に対応する機能がない場合や、禁止されている操作をしている可能性があります。
画面の一部が表示されない	● ズーム機能が働いていませんか。ズーム機能の解除についてはP.20の【ズーム切替】をご確認ください。
4:3パンスキャン表示ができない、きかない	● 4:3パンスキャンはディスクに4:3パンスキャン（PS）サイズで収録されている映像を表示するための機能です。16:9サイズの画像を強制的にPS表示（画面の左右をカット等）にしてしまう機能ではありません。 ディスクのパッケージにPS（パンスキャン）表記があるかをご確認ください。

仕様

対応メディア		DVD、DVD±R/RW、CD、CD-R/RW、USBメモリー
対応フォーマット		DVD-VIDEO、CD-DA、MPEG4、MP3、JPEG 、DVD-VR/CPRM
出力端子	映像	AV出力×1、S端子出力×1、コンポーネントY･Pb･Pr出力×1
	音声	アナログ2ch出力×1 、同軸デジタル出力×1、光デジタル出力×1
ポート		USB入出力端子×1
電源		AC100V 50/60Hz
消費電力		10W
動作保証温度		5〜35℃（結露無きこと）
設置姿勢		水平
本体サイズ		約 225（幅）×240（奥行）×50（高さ） mm
本体重量		約 1.18kg
付属品		リモコン×1、AVケーブル×1、取扱説明書×1、保証書×1

製品のお問い合わせは

株式会社 ティー・エム・ワイ

サポートセンター

【受付時間】平日10:00～18:00